



7月うぶやま天文台星空情報 1

月が土星、金星に接近



天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな夏風が吹き始めました。梅雨で、天候が不順でくっきり晴れた星空は望めませんが、それでもわずかの晴れ間に期待しましょう。

星空は東から夏の星座が昇り始め、春の星座は西へと沈み始めています。しし座、おとめ座などが次々に西に沈み。変わって、さそり座、こと座、わし座、はくちょう座が次々に東の空から昇ってきます。

7月の星空情報①は、7月16日～22日かけて、夜明け前に東の空で土星と金星が見えています。夜明け前の東の空で、土星の高度がしだいに高くなってきました。7月中旬の明るさは0.9等級です。5月に2回目の環の消失がありましたので、現在は大変細い環を見ることができます。15年ぶりなので是非、観察されてください。低空には光度-4等級と大変明るい明けの明星と呼ばれる金星も姿を現すようになってきました。16日、17日には、半月より少しふくらんだ下弦前の月が土星と並んで見えます。月は、16日に土星の右側に、17日には左側に見えます。月に負けずに光りを放つ土星をご覧になってください。

22日には、細くなった月と-4等級の大変明るい金星が接近し、大変目を引く光景となるでしょう。



月が土星、金星に接近